

2012年 視察など国会外での活動



現場の声を政策に反映できるよう、視察活動や支援組織の大会、政治学習会への参加など、全国行脚を積極的に行なっています。



北方領土を取り巻く現状など直視

北方領土ビザなし交流



住民との交流でバレーボールチームに参加

8月25～26日、北方領土ビザなし渡航団の一員として北方四島の一つである択捉島を訪問。北方領土を取り巻く現状などを直視することができました。現状を重く受けとめ、平和的で戦略的な解決策が見いだせるよう、今後も国会議員としての責務を果たしていきます。

教育のICT化、スマートグリッド実証実験 宮古島の人々の雇用と暮らしの状況を見聞

沖縄・宮古島視察



下地中学校のICT授業

9月24～26日、沖縄県の宮古島を訪問。教育のICT化の現場(宮古島・下地中学校)、スマートグリッドの実証実験の状況、離島におけるICT利用の課題など、沖縄振興・離島振興の状況——を見聞きました。



スマートグリッド実証実験

◆政治学習会報告

政治学習会は支援者の皆さんと双方向の意見交換ができる貴重な場。2012年には全国各地で26回の外部講演を行ないました。その他、国会見学にお越しいただいた参加者の皆さんとの意見交換や政治報告を行なっています。

……政治学習会主催組織・団体(2012年)……

連合島根、情報労連(通建連合)、NTT労組(東北総支部、上信越総支部、東京総支部、東日本本社総支部、西日本本部、中国総支部島根分会、九州総支部、沖縄総支部、ドコモ本部、持株本部、データ本部：NST分会/PFR分会/金融第二分会/関西分会、コムウェア本部：NTTインターネット分会/中国分会、退職者の会)、ヤマト運輸労働組合、PSI-JC女性委員会、ビルマに関する労組会議、島根県出雲市、など(順不同)

沖縄振興 ICTと物流がカギ

沖縄・那覇で物流拠点視察



9月27日には、沖縄振興と日本の国際戦略の重要な柱の一つである沖縄国際物流拠点を視察。アジアの主要都市を結ぶ物流ハブ拠点化構想について話を伺いました。

「アピール21」の発展に全力



「アピール21」の会員の皆さまには日頃ご厚情賜り深く感謝申し上げます。

皆さまの切実な声を国政に反映させることが私の最大の使命だと確信しています。

「アピール21」のさらなる発展に向け、私も皆さまと一丸となって政治活動に全力をあげていく決意です。

石橋みちひろウェブサイト <http://www.i484.jp/>



E-mail ishibashi@i484.jp

Twitter [ishibashi2010](https://twitter.com/ishibashi2010)

Facebook [i484.jp](https://www.facebook.com/i484.jp)

日々の活動を更新中!



号外 The Democratic Party of Japan

2013年1月 号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

民主 PRESS MINSHU

ひとつひとつ、乗り越えていく。



「真の政策は現場から」信念に

2013年も情報通信政策・労働雇用政策に全力

2012年が終わりと、新しい年が始まります。旧年中は、皆さま方大変お世話になり、本当にありがとうございました。新しい年も、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、今回のプレス民主『号外』では、2012年の活動の総まとめとして、国会内外での主な取り組みを一覧にし、写真も交えてご紹介しています。あらためて振り返ってみると、実に多くの皆さんとお会いし、実に多くの問題や課題について現場からのご意見やお考えを聞かせていただいていたことが分かります。「真の政策は現場から生まれる」というのは私の信念ですが、こうして引き続き、多くの方々に私の政治活動を支えていただいていることに心から感謝したいと思います。

2013年は、これまでと大きく変わった環境の中で政治活動を展開していくこととなりますが、私自身は、政治を志した初心を忘れず、応援をいただいている皆さま方と力を合わせて、私たちが目指すべき社会の実現に向けて懸命の努力を続けていく覚悟です。

今年は特に、初当選以来、取り組んできた二つの



つながって、ささえあう社会へ

政策課題——情報通信政策と労働・雇用政策を、この新しい政治環境の中でいかにして前へ進めていくかが勝負になる年だと思っています。

とりわけ、雇用・労働政策については、民主党政権の下で進めてきた労働者保護・育成の流れが今後も継続されるよう、それによって、若者や女性、高齢者や障がい者を含め、働く意欲のあるすべての方々が安心して働いて、生活を営むことができる環境が促進されるよう、一層の政策的努力を続けていきたいと思っています。

私たちの新たな挑戦を、引き続きご支援いただきますよう、どうかよろしくお願い申し上げます!

民主党参議院比例区第63総支部長

参議院議員 石橋みちひろ

プロフィール

石橋みちひろ▶1965年7月1日 島根県生まれ

2010年7月 第22回参議院議員選挙(比例全国)で初当選

現在▶民主党：参議院国会对策副委員長、組織委員会副委員長、綱領検討委員会委員 所属委員会：厚生労働委員会委員、議院運営委員会委員、政府開発援助等に関する特別委員会理事、沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員、国民生活・経済・社会保障に関する調査会委員 民主党政調調査会：雇用WT事務局次長、東日本大震災復興調査会事務局次長・就労支援WT事務局長、福島復興再生PT・産業復興WT事務局長、文部科学部門会議副議長、障害者差別禁止PT事務局次長、男女共同参画調査会事務局次長 など 議員連盟：情報通信議連、ILO活動推進議連事務局次長、国際連帯税創設を求める議連事務局次長代行、東ティモール議連事務局長 など

家族▶妻、長男、長女

党の政策調査会では、今回新たに設置された東日本大震災復興調査会および福島復興再生PTの役員となりました。私は特に、被災地における産業と雇用の再生を中心に担当する予定ですが、その中で今後も、ICTをまちづくりの基盤に据えながら、住民同士のつながりや地域での安心・安全を確保し、雇用の創出にもつなげていく取り組みを進めていきたいと考えています。



2012年1～6月 主な出来事・活動

1月

- 1月7～14日 参議院ODA視察派遣で、ミャンマー(ビルマ)、ラオス、タイを訪問
- 1月24日 第180通常国会開会
- 1月27、30日 参議院本会議(各党代表質問)
- 1月31日 衆・参予算委員会 審議開始

2月

- 2月8日 参議院本会議で、平成23年度第四次補正予算が成立
- 2月9日 民主党文部科学部門会議「教育の情報化推進に関するWT」始動。第1回会合開催
- 2月13日 沖縄を訪問し、在沖米軍基地を視察
- 2月14日 参議院ODA特別委員会視察(JICA研修センター)
- 2月20～21日 参議院厚生労働委員会委員派遣(茨城・福島)
- 2月24日 参議院ODA特別委員会の参考人質疑で会派を代表して質問

3月

- 3月11日 東日本大震災一周年追悼式
- 3月15日 参議院予算委員会で質問
- 3月22日 参議院厚生労働委員会で質問
- 3月28日 参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会で質問

4月

- 4月5日 平成24年度本予算三案が成立
- 4月9日 民主党「生活保護WT」で東京都内の就労・自立支援施設を視察
- 4月26日 民主党「教育の情報化推進に関するWT」で、東京都立調布特別支援学校を視察
- 4月28日 第83回中央メーデーに参加

5月

- 5月3～6日 日本・フィリピン友好議員連盟でフィリピン・マニラ訪問

6月

- 6月5日 デジタル教科書教材協議会(DiTT)シンポジウムにパネリストとして登壇
- 6月9日 NTT労組「児童労働撲滅キャンペーン札幌」に参加
- 6月21日 9月8日までの国会会期延長が可決
- 6月23～25日 情報労連「沖縄ピースすてーじ」に参加
- 6月26日 社会保障と税の一体改革関連法案、衆議院通過

所属委員会

予算委員会

3月15日に一般質疑に立ち、①生活保護のあり方とケースワーカーの拡充②公共サービスの在り方と適正な人員確保③東電福島第一原発作業員や除染作業員の健康安全管理対策④政府開発援助(ODA)の量的拡大——について、政府の方針を確認しました。

厚生労働委員会

大臣所信に対する質疑(3.22)では、①非正規雇用対策②社会保険の短時間労働者への適用問題③社会保険の適用逃れの実態と政府の対応④医療分野における情報通信(ICT)の利活用⑤東日本大震災被災地における雇用対策——について質問しました。

「労働契約法の一部を改正する法律案」(改正労働契約法)審議(7.31)では、①有期雇用契約が5年を超える労働者に「無期雇用転換申し込み権」を付与することの意義②雇止め法理の条文化における「遅滞なく」の時間軸的範囲③改正法の確実な運用に向けた、より正確な実態把握のための統計データの確保——について質問しました。この法案は8月3日、参議院で可決し、成立しました。



参議院議員 石橋通宏

2012年 国会活動報告

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

「沖縄振興特別措置法の一部を改正する法律案」等について、①産業振興をいかに雇用の質、生活の向上に結び付けるのか②離島における医療や教育の質を向上させるためのICT利活用③アジア・世界のハブ都市として成長させる戦略——の観点から質問し、政府の見解を質しました。(3.28)

政府開発援助(ODA)に関する特別委員会

JICA研修センター視察(2.14)のほか、「ODAに対する国民の理解・参加等に関する件」についての参考人質疑(2.24)では、ODAの質的向上の確保について質問し、民間チャンネル拡大の必要性を再確認しました。また、委員会理事として委員会の進め方など、協議を行ないました。

教育の情報化推進に関するワーキングチーム(WT)

WTでとりまとめた『教育における情報通信の利活用促進に関する提言』が党の政調役員会で了承されました(7.12)。私もWT事務局長として関わり、1月から継続的に議論を重ねてきたものです。

議員連盟

ILO活動推進議員連盟



ILO議連・ILO協議会・ILO駐日事務所共催で国際シンポジウム「ディーセントワークの実現に向けて」を開催し、140人が参加。ILOやディーセントワークの課題について、すべての社会パートナーが集まって一緒に議論する場となりました。(10.25)

スマートグリッド議員連盟

「民主党・スマートグリッド推進議員連盟」が、7月4日に誕生し、幹事長代理を務めることとなりました。議連では、最新のECT(エネルギー・環境技術)とICT(情報通信技術)を活用して「電力網」と「情報通信網」とを融合させた「スマートグリッド」を発展させ、次世代のエネルギーインフラを基盤に新しいエネルギー社会を創造するための政策提言を行なっています。

日本・フィリピン友好議員連盟

議連の代表団の一員として、フィリピン・マニラを訪問。アキノ大統領との懇談、フィリピンの国会議員と政策フォーラムなどを行ないました。(5.3～6)



アキノ大統領と

民主党政策調査会

民主党福島復興会議

11月12日、福島市内で開催された『第7回 民主党福島復興会議』に、民主党「福島復興再生プロジェクトチーム(P.T)」の下に設置された「産業復興(風評被害対策)ワーキングチーム(WT)」の事務局長という立場で出席。WTとしては、現場での企業再生、新規立地、雇用の創出、そして生活の再建に着実につなげられるよう、現在の施策と現場のニーズを結びつける役目を果たしていきます。会議後には東電福島第一原発を訪問し、サイト内を視察。現場の状況を頭に焼きつけ、事故の完全収束と福島の再生に向けて今後もさらなる取り組みを図っていきます。



2012年7～12月 主な出来事・活動

7月

- 7月18日 情報労連「結成50周年記念レセプション」に参加
- 7月30日 鳥取県にて、スマートグリッドタウン、ハローワーク視察
- 7月31日 厚生労働委員会で質問(「労働契約法の一部を改正する法律案」)

8月

- 8月3日 議員有志で東京都府中市のスマートコミュニティ関連施設視察
- 8月5日 情報労連広島ピースフォーラムに参加
- 8月17日 神奈川県三浦海岸の植物工場ユニット&バイオマスセンター視察
- 8月23～27日 北方四島ビザなし渡航で択捉島を訪問

9月

- 9月8日 第180通常国会閉会
- 9月15日 神奈川県秦野市のグランパファーム秦野で植物工場を視察
- 9月21日 民主党臨時党大会で野田代表が再選
- 9月24～27日 沖縄県宮古島市で中学校の教育ICT化視察、スマートグリッド実証実験視察、沖縄振興および離島振興ヒアリング、那覇市で物流拠点を視察

10月

- 10月4日 民主党参議院議員団で宮城県における東日本大震災の復旧・復興を視察
- 10月11日 国際連帯税創設を求める議員連盟事務局長代理として、国際シンポジウム「金融取引税・国際連帯税は世界を救うか?」のパネリストとして登壇
- 10月25日 ILO議連・ILO協議会・ILO駐日事務所共催で国際シンポジウム「ディーセントワークの実現に向けて」開催
- 10月29日 第181臨時国会開会

11月

- 11月12日 民主党福島復興会議に出席/福島第一原発など視察
- 11月16日 衆議院解散
- 11月26日 「著作隣接権」シンポジウムにパネリストとして登壇
- 11月28日 東ティモール議連 ラモス・ホルタ前大統領と懇談
- 11月29日 ILO本部サラサール雇用総局長と意見交換

12月

- 12月4日 第46回衆議院議員総選挙公示
- 12月16日 第46回衆議院議員総選挙/東京都知事選挙 投・開票

